

# やりましょう情報モラル～だれにでもできる授業プランの提案～



情報モラル部会 <http://www.sendai-c.ed.jp/~j-suisin/moral2010/moral22.html>

授業実践

## 上手に気持ちを表し、よい友達関係を

授業の流れ 道徳 6年生

導入	<b>考える</b> ・全員の意見（事前アンケート）を紹介することで「自分のこと」として考える。
展開	<b>判断する 伝える</b> ・「～ちゃんってむかつくよね」のメールにどう答えるか？ ・自分の考えをもとに、グループの意見をまとめる。 ・話し合いの結果を発表する。
まとめ	・本時で学習したことを振り返り発表する。

### 成果

- ・事前アンケートを活用することで活発な話し合いができた。
- ・身近な体験を題材とすることで考えを深めることができた。

### SST(ソーシャルスキルトレーニング)と情報モラルの関連

他人との関わりの中で  
自ら考え 判断し 行動する

## 情報を適切に選択しよう

授業の流れ 技術・家庭 3年生

導入	<b>考える</b> ・著作権などに関するクイズ ・著作権について確認し、生活の中での利用について考える。
展開	<b>判断する</b> ・デジタルデータの特性から著作権について理解する。 ・新聞記事等の身近な資料から著作権について考える。 ・著作物の利用について判断する。
まとめ	<b>伝える</b> ・著作権保護の重要性を発表し、自身の考えをまとめる。

### 成果

- ・導入の工夫により、学習意欲を引き出すことができた。
- ・身近な話題を題材にすることで、自らの問題として考えさせることができた。

### 著作権に関する クイズ

Q：学校の文化祭で、クラスの仲間と人気マンガの劇をやることになった。この場合、著作者に了解を得る必要があるか？

A：△ どちらとも言えない  
非営利・無料・無報酬の三つの要件を満たす場合には、了解を得る必要はありません。  
他の事例はHPを参照



## 中学校：情報モラルを指導する教科(例)

国語	・情報とのかかわり方を考える(3年)	保健体育	・休養と健康
社会(公民)	・IT社会の到来	技術家庭	・情報を活用し生活に生かそう ・マルチメディアを活用して表現や発信をしよう

授業プラン

## 小学校：情報モラルを指導する教科(例)

国語	・取材したことをもとに学級新聞を作ろう(4年上) ・メディアとわたしたちのかかわりについて考えよう(5年下) ・書き手の工夫を考えながら新聞の投稿を読もう(6年下)
社会	・学習の進め方、学び方コーナー(3～6年上) ・情報化した社会と私たちの生活(5年下)
生活	・どきどき わくわく まちたんけん (まちたんけんの計画をたてよう、まちのことをつたえ合おう) ・みんなで 行こうよ つかおうよ (図書かんのことを聞いてみよう) ・もっと なかよし まちたんけん (まちの人に会いに行こう、もっとまちの人となかよくなるよう) など

現状把握

## 現状把握のための調査

- (3) あなたの家のパソコンでインターネットはできますか。  
 自分のパソコンで ネットができる  家族のパソコンで ネットができる  
 (4) 家でインターネットをどのくらい使っていますか？  
 1時間以内  1時間～2時間  
 (5) インターネットを何に使っていますか？(複数回答可)  
 メール  ゲーム  
 ブログやプロフ、掲示板  
 (6) インターネットを使うとき、気をつけていることはあり  
 気をつけていることはない  家族に見えらる、



### <子どもの現状>

【小学校中学年】

- ゲームやカメラを中心に保護者のパソコンや携帯電話を使っている
- 保護者のいるところで使うようにしている
- 情報モラルや用語はほとんど知らない

【中学校】

- 音楽や動画のダウンロードにパソコンや携帯電話を使っている
- 保護者がいないところでも使っている
- 情報モラルや用語を知っている子が増えている

## 「知っているつもり」と「慣れ」に潜む危険！

『使う場所』  
『情報モラルや用語』  
について、子どもと保護者の意識の違いを確認できた。

### <保護者の現状>

- パソコンや携帯電話は保護者が管理  
保護者の前で使わせるようにしている
- 情報モラルや用語になじみがない  
知らない用語が意外と多い

